

厚生労働省大臣官房審議官(がん対策担当、国際感染症担当)の安達でございます。

また、本日は、がんに関する教育などで関連のある文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課の高山専門官に御出席いただいております。

## 座長の選出

それでは、次に、座長の選出に移りたいと存じます。

事務局といたしましては、がん対策推進協議会の委員であり、『がんのひみつ』『がんの教科書』などの著書により、がんについてわかりやすいPRに努められています、東京大学医学部附属病院の中川委員を座長に推薦いたしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」と声あり)

■前田室長 ありがとうございます。

それでは、座長を中川委員にお願いいたしたいと思っております。座長席を用意いたしてございますので、お手数ですが、御移動願えますでしょうか。

(中川委員、座長席へ移動)

■前田室長 それでは、中川座長に以後の進行をお願いいたしたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 中川座長より一言 ～ざっくばらんな会にできれば～



■中川座長 皆さん、おはようございます。御苦勞様です。御指名いただきました中川でございます。僭越ですが、座長をさせていただきます。

この懇談会は、実は日本が世界一のがん大国であるにもかかわらず、なかなか日本人ががんのことをわからない、もっと言うとわからうとしない。この辺りをできるだけやさしく、啓発したい。いや、啓発という言葉自体難しいですね。わかっていただきたい。ですから、ざっくばらんな会にできればと思っています。今回も、私のざっくばらん性が買われたと思っていますので、そのようにさせていただきます。

私は、がん対策推進協議会という協議会のメンバーでもあるんですが、そこでは「何とか委員」と言うんですが、山田委員と言うのもちょっとあれなので、こういう会では「山田さん」、衛藤先生も「衛藤さん」と呼ばせていただこうと思っておりますが、よろしいでしょうか。

(「はい」と声あり)

■中川座長 では、そのようにさせていただきます。

リラックス、砕けたというと、この中ではどうしても山田さんだと思いますが、ざっくばらんな決意を少しお願いできませんか。



■山田委員 いきなりですか。それでは、おはようございます。よろしく願いいたします。雨になってしまいましたね。

もう皆さん御存じだと思いますけれども、私、去年から乳がんということで、ピンクリボンの仲間入りをさせていただきました。何も、全部早期発見・早期治療だったものですから、ここまでいろいろな方々に支えられつつも、こんなに元気になりました。多分神様がこんなうるさい人間を選んだんだと思います。こうやってうるさい人間が乳がんになりますと、乳がんは恐ろしいぞ、そのかわり、早期発見であれば 99%は死なないぞなどということをテレビや、

それから、今日も仙台の方にピンクリボンのウォークラリーでまた出かけるということで、非常に人生も変わりました。でも、プロフィールに「乳がん」という言葉が入ったということで、一生懸命使命感を持って頑張っておりますので、早期発見というのが私の言えることで、これをずっと言い続けていきたいなと思っています。

こういう難しい会は初めて参加させていただきますので、ちょっととんちんかんな意見も言うかもしれませんが、中川先生にもついて行きたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

■中川座長 ありがとうございます。もうこれでざっくばらんな会になることは保障されたようなものですね。(笑い)

それでは、最初に事務局から、資料の確認をお願いいたします。

#### 資料の確認

■前田室長 それでは、事務局提出資料といたしまして、まず座席表と議事次第。

事務局作成資料といたしまして、資料1が「がんに関する普及啓発懇談会開催要綱」。

資料2が「がんに対する普及啓発懇談会メンバー名簿」。

資料3が「がんに関する統計」。

資料4が「がん対策基本法の概要」。

資料5が「がん対策推進基本計画の概要」。

資料6が「平成 21 年度予算概算要求資料 (PR版及びがん検診関連)」。

資料7が「がん対策に関する世論調査」。

資料8が「第3回乳がんに関する2万人女性の意識調査」。

資料9が「平成 19 年国民生活基礎調査の概要」。

資料 10 が「学校教育におけるがん知識の取り扱いの現状報告」という、文部科学省さんからの提出資料でございます。

以上が、事務局作成資料として1冊にまとめてございます。